



学校だより 6月号 上里町立七本木小学校

【教育目標 進んで学ぶ子 元気でたくましい子 思いやりのある子】

上里の子供を育てる合い言葉「あいさつ・返事・くつそろえ・集中した清掃」 令和5年6月1日



地域の方々に支えられて ~雹(ひょう)の被害あれから1年~ 校長 福島 実

昨年の6月2日(木)午後6時、突然の降雹により校舎の窓ガラス50枚が割れるなどの大きな被害がありました。6月3日(金)を臨時休業とし、ガラスの破片等の片付けにあたりました。翌日4日(土)には、学校運営協議会、区長さんをはじめ多くの方々に御協力をいただき、通学路や校庭、プールなど復旧作業を行いました。県知事大野元裕様、上里町山下町長様、教育長様、議員の皆様、上里町役場の職員の皆様など大勢の方々のご支援をいただきました。あらためて御礼申し上げます。

お陰様で、翌6日月曜日には、通常に児童が登校できるようになりました。



感謝

学校は、地域の方々の支えがあり児童が学習している場所です。私たち教職員は、児童が「**夢と志と笑顔のある学校**」で学習し、いずれ児童が大きくなった時に、地域を守り、地域に貢献できる人になれることを願っています。

交通安全教室(4月25日)

避難訓練(5月2日)



警察署、交通指導員の方々から、正しい自転車の乗り方、事故防止、ヘルメット着用などの指導がありました。4年生は、自転車免許講習会を受けました。自転車と車との事故は、命にかかわる重大事故につながります。ヘルメットを着用し、常に安全に気をつけましょう。

また、避難訓練では、消火器の使い方を学習しました。いざという時に使えるように身につけましょう。消防署員の皆様、教えていただきありがとうございました。

第1回グリーンタイム(5月9日)

地域の方々に御協力いただき、校庭の除草作業などを行いました。6年生は、昨年度エコ大作戦を実施し、環境問題や地域のゴミ拾いなどの活動を行いました。お陰で、七本木小学校はゴミが落ちていないきれいな学校になりつつあります。



登下校(毎日の見守り活動、挨拶運動)



6月・梅雨に入ると、雨の日の登下校での心配や突然の夕立・雷の心配もあります。児童には、登下校中に激しい雨など危険を感じたら、近くの家へ避難させてもらうなど指導していきます。また、下校時に雷などの心配があるときには、下校させずに学校での引き渡しとする場合があります。その時は、マチコミメールにて保護者、地域の見守りの方にご連絡いたします。

資源回収のお礼

5月13日(土)、14日(日)の2日間、七本木小学校校庭にコンテナを設置し、空き缶(アルミ)段ボール、雑誌新聞紙などの資源を回収いたしました。教職員の働き方改革、PTA 役員の負担軽減等の理由から、役員が各ご家庭を回り回収する等での実施から、各自で持ち運んでいただく方式に変更させていただきました。資源を大切にする気持ちは変わりませんので、今後とも御協力をお願いいたします。

学校応援団の活動再開

コロナウイルス感染症が5類に移行し、日常の生活が戻りつつあります。学校生活でも児童は気をつけながらコロナ以前の活動を再開しております。学校応援団の方々(SALA 七本木の皆様)も教育活動に参加し、指導をしていただいております。感謝です。

★6年生家庭科授業への支援を実施しました



上里っ子ジャンプ教室(6年生)、放課後子ども教室「のびっ子」(1~3年生)

ジャンプ教室は、上里町教育委員会より講師の先生方が来校し、6年生が主に算数を学習します。のびっ子教室は、上里町生涯学習課より講師・地域の方々来校し、1~3年生に学習や運動を指導していきます。いつもお世話になっております。



集団下校

5月24日(水)は、集団下校を実施しました。最近、不審者の声かけ事案が増えています。

学校では、知らない人、不審者にあったらブザーや大きな声で助けを呼ぶ、近くの家へ逃げる等を指導しています。下校時にもパトロールの方々、地域の方々の見守りに感謝申し上げます。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

